

令和3年度 江戸川区立東小松川小学校 学校関係者評価 最終評価用報告書

学校教育目標	ひがこまっ子は みんななかよし 夢がある ○思いやりのある子 ○考える子 ○やりぬく子 ○じょうぶな子	目指す学校像 目指す児童像 目指す教師像	・子供の主体的な学習力を高められる学校 ・教職員が子供の目指すべき社会人であり、教育者である学校 ・地域・保護者すべての人と人とのつながりを大切にする学校
前年度までの学校経営上の成果と課題	<成果> 感染症対応を十分に図りながら適宜教育計画を変更・実施4することができた。 <課題> 適切な感染症対応を図りながらも創意・工夫した教育活動の実施とタブレットによるオンライン学習や公開の効果的な実施。		

教育委員会重点課題	取組項目	評価の視点	具体的な取組	数値目標	自己評価			学校関係者評価		来年度に向けた改善策
					取組	成果	成果と課題	評価	コメント	
いきいきと学ぶ学校づくり	確かな学力の向上	・「確かな学力向上推進プラン」の実施・改善や補習の実施などによる指導の充実と授業力の向上 ・「各教科等の連携教育プログラム」による連携の充実	・教員相互の授業観察と改善 ・補習学習の実施 ・東京ベシーンドルルの活用	教職員評価アンケート達成率 90%以上	B	B	ベシーンドルルでは各学年ともに確かな向上がみられた	A	・先生が熱心に指導している。 ・タブレットを活用して学習を進めている。補習などでも補って基礎学力の向上を図っている。	・タブレットを活用した指導に視点が当たったが、基礎・基本となる各教科の指導の充実を更に図る。
	読書科の更なる充実	・読書を通じた探究的な学習の充実（読書科ノートの活用、資料の収集の仕方や記録の取り方の指導、自己の考えをまとめ表現する方法の指導、朝読書と1単位時間の授業との関連付け、他教科との関連等） ・学校図書館の整備、学校図書館を使った授業の充実	・生活・総合を中心とした探究的な学び ・読み聞かせなどの読書推進の取組 ・環境整備	教職員評価アンケート達成率 80%以上 児童・保護者評価アンケート達成率 80%以上	B	B	・図書館司書教諭や担当教諭を中心に全校で統一した取り組みが実施できている。 ・感染状況に応じて工夫した形で保護者による読み聞かせも実施できた。 ・低学年の生活科での栽培・飼育や上学年の環境学習等で積極的に活用された。	A	・児童がタブレットを活用して、手慣れた操作で調べ学習を進めていた。 ・感染状況に応じた保護者による読み聞かせが行われたが、本に親しませるのに効果的。	・児童がタブレット操作に慣れ、安易に調べられる手段とならないよう、読書の探究手段としての活用法を工夫する。
	体力の向上	・体育の授業や休み時間における全校運動遊びなど主体的な運動の実施による運動意欲の向上	・感染症・校舎改築対応授業計画 ・感染症対応水泳、運動会の実施	児童・保護者評価アンケート達成率 80%以上	B	C	感染症対応を十分に図りながら運動会や水泳学習を実施できた。半面、十分な運動量や経験を確保できたとは言えない。	A	・校舎改築のため校庭が狭くなったが、スポーツ公園を利用できた。運動会も感染症に田畑下工夫した実施だった。	・来年度からは校庭が全く使用できず、スポーツ公園と体育館のみになる。指導計画を含めて状況に応じた対応していく。
	オリパラ教育の推進	・「オリンピック・パラリンピックレガシー創造プラン」に基づく取組、「学校2020レガシー」の設定やオリパラコーナーの充実	・オリパラコーナーの実施 ・本校出身選手への応援 ・選手招致授業の実施等	保護者評価アンケート達成率 90%以上	B	B	本校出身選手を児童に紹介し、親しみとあこがれをもって応援することができた。	B	・アスリートを招いての体験学習や掲示でオリンピックを紹介していた。感染については残念だが、やむおえない。	・今後もレガシーに応じた取り組みを実施する。
	外国語教育の推進	・授業力の向上とALTの効果的な活用	・外国語担当を中心とした系統的な指導計画とICTを活用した効果的な授業実践	保護者評価アンケート達成率 90%以上	B	B	外国語担当を中心とした系統的な指導が実施できている。ALTに頼らず教員中心の授業も多く展開されるようになってきた	B		・来年度派遣先が変更となり、現在のALTが上手に進めていただけに残念である。
	健全育成に向けた取組の強化	・いじめ・不登校の未然防止に向けた魅力ある学校づくりの取組の充実 ・チルドレン・サポートチームや生活指導連絡協議会の活用	・「江戸川っ子・家庭ルール」 「ひがこまスタイル」の推進・定着 ・関係諸機関との協力・連携	保護者評価アンケート達成率 90%以上	B	C	「ひがこまスタイル」、感染症予防の徹底には十分とは言えない。放課後のマスク着用等繰り返し予防を指導していく。	B	・保護者や児童からのアンケート上は概ね満足できるが、あいさつや規律の徹底など課題もある。	・校内での敏感な兆候察知に努め、いじめ・不登校を未然に防ぎ、早期対応を図る。
特別支援教育の充実	特別支援教育の推進	・校内委員会の活性化を図ることなどによる指導・支援の充実 ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた個に応じた指導の充実 ・エンカレッジルームの活用促進 ・副籍交流、交流及び共同学習の充実	・校内委員会を中心とした指導計画と指導の充実 ・個に応じた効果的な指導の工夫 ・生活指導夕会、特別支援会議・研修での情報共有・エンカレッジルームの効果的な活用	教職員評価アンケート達成率 90%以上	A	B	校内全体で共有・取り組み、教員の意識や指導能力の向上がみられる。	A	・いろいろなお子さんがいるが、特性に上手に応じた対応している。	・教職員研修や関係諸機関との連携を強化しながら効果的な対応を図る。
教員の資質向上	教員研修の充実	・学習用タブレットを活用した授業実施に向けた研修	・全学級活用の実施 ・各教科での効果的な活用 ・オンライン授業や公開の実施	教職員評価アンケート達成率 90%以上	B	C	各教科で工夫したタブレット学習がなされているが、オンライン配信までには至らない	A	・感染症で例年のようにできないと聞いたが、オンラインなど工夫して行った。	・学習用タブレットを活用したオンライン授業配信に向けた研修の充実
特色ある教育の展開	体験・経験を重視した課題解決学習	感染症対応を十分に図りながら、資質・能力を明確にした指導計画の工夫と生活・総合的な学習を中心とした体験・経験の実施	・運田学習や地域産業を中心とした体験的学習の実施	教職員評価アンケート達成率 90%以上	B	B	運田学習は、感染症対応のため見学のみになった。校外学習を含めて工夫した学習が図られている。	A	・工事の関係で児童に運田り体験ができなかったことが残念で	・現状に応じた可能な範囲内の体験学習の充実
	開校80周年記念式典	開校80周年を迎えるにあたり、本校の歴史と受け継がれている伝統、それらを支えてきた人々に感謝しながら学校を愛する心情を育てる。	・記念式典に関する代表委員会や各学年の取組	保護者評価アンケート達成率 90%以上	A	A	特別活動部等を中心に児童発案の祝い取り組みが実現されている。各部会共に計画通りに進んでいる。	A	・感染症対応を図りながらつつがなく式典等を実施することができた。	・仮校舎と言う環境下でのより良い教育活動・生活の実施。